

アスパラガスの肥培管理改善 ～土壌診断に基づく適正施肥～

(課題番号 7)

- ◆活動年次：令和5年度
- ◆対象：アスパラガス栽培農業者（10戸）
- ◆目標事項：土壌診断に基づく適正施肥
- ◆到達度合：適正施肥実施戸数2戸中3戸（到達度合150%）

1 課題の背景

浦河町では定植から10年を超えるアスパラガスほ場が多くなり、収量が減少傾向にあるほ場や、肥料養分が蓄積気味のほ場が見られる。近年の経費高騰もあることから、適正な肥培管理による収量の維持と肥料費の削減を検討する。

2 活動の経過

時期	方法	回数	主な内容
3月～12月	個別巡回	延べ35回	土壌診断・施肥相談による適正施肥、栽培技術助言
11～12月	個別巡回	延べ6回	G I 調査、根中糖度測定による生育の診断
6月・12月	栽培講習会	2回	基本技術の講習、意見交換

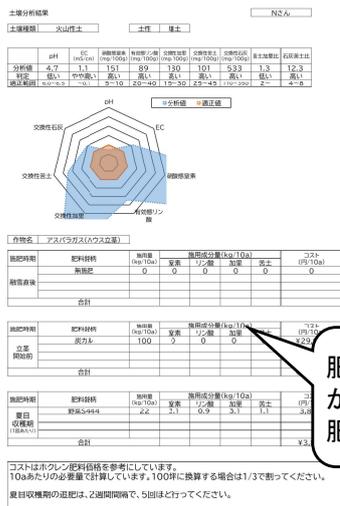


図1 土壌診断と施肥対応



写真1 JAとの戸別巡回

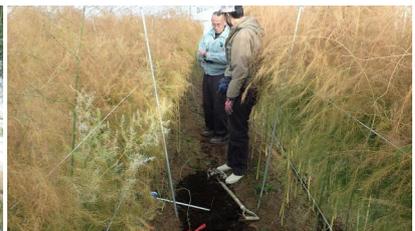


写真2 GI調査と根中糖度測定

肥料養分が蓄積気味なので、減肥が可能です！肥料銘柄も変更し、肥料費削減をしましょう！



写真3 栽培講習会での技術提案

3 活動の成果



図2 適正施肥実施農家の収量



図3 農業者Cの肥料費

表1 部会で実施した根中糖度測定

	茎葉刈取り後の根中糖度(度)	目標糖度(度)
農業者A	8.6	15以上
農業者C	14.1	
農業者D	10.1	
農業者E	19.9	

○土壌診断を実施した3戸では、概ね収穫量は維持された。

○農家Cでは、1万4千円ほど肥料費を削減することができた。

○根中糖度の測定により、①夏期の株管理改善、②茎葉刈取り時期の見直し等が課題であると部会の中で意識が共有された。

4 今後の対応

アスパラガスの株管理改善を支援し、収量向上に取り組む。